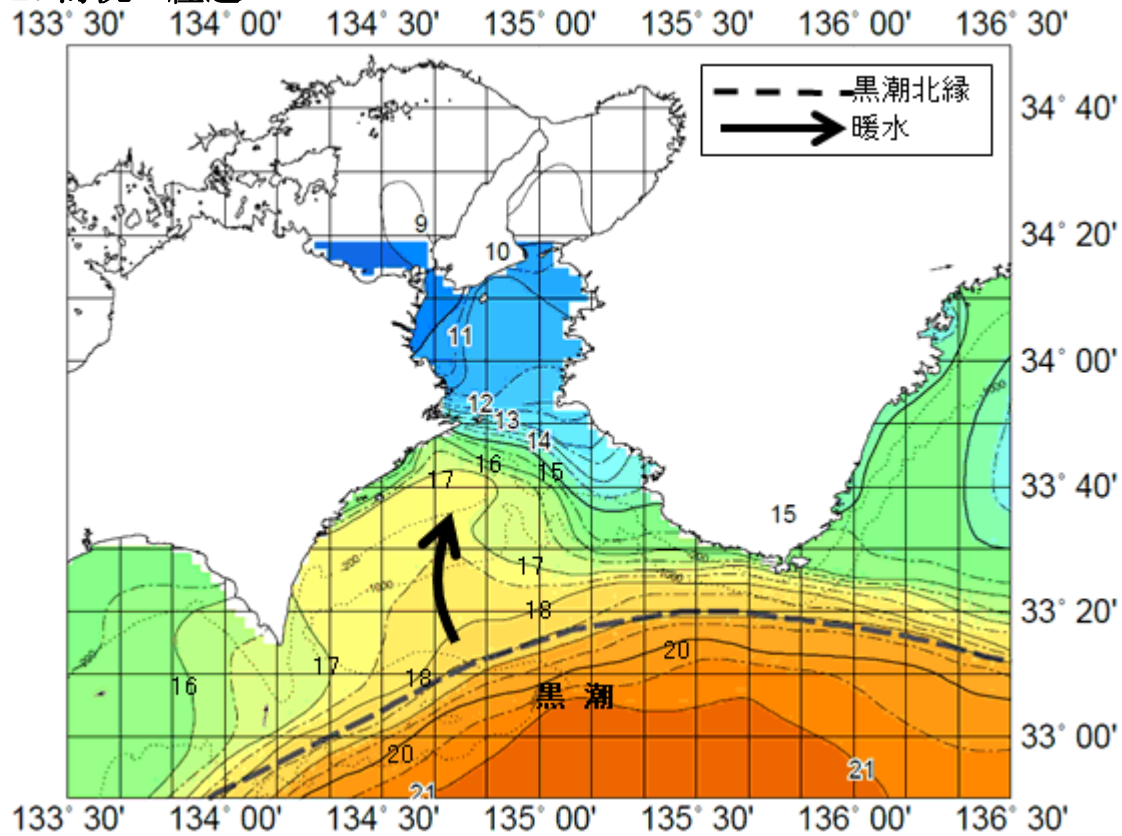


### 1. 海況の経過



#### 海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H22.2.8)を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖でかなり離岸、足摺岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、18～21℃台である。

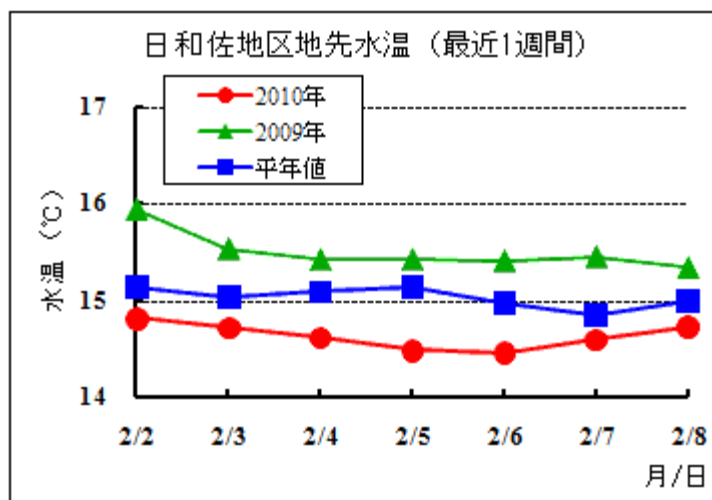
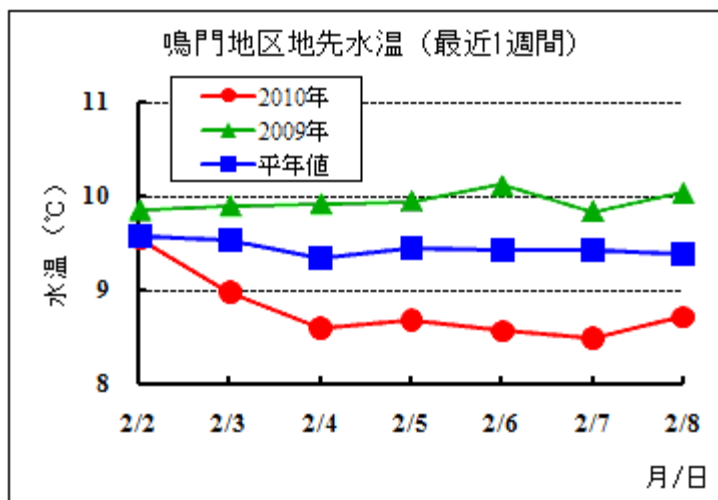
徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が8～9℃台、紀伊水道が9～14℃台、海部沿岸が13～17℃台である。

紀伊水道外域では、紀伊水道の内海系水が、和歌山県沿岸に流出している。海部沿岸では、室戸岬と潮岬を結ぶ中央付近からゆるやかな暖水波及を受けている。

蒲生田岬から伊島南東海域にかけて、内海系水と黒潮系暖水の明瞭な潮境が確認できる。

#### 地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや低め」～「平年並み」の8.5～9.6℃、日和佐地区は「やや低め」～「平年並み」の14.5～14.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の14.0～15.6℃で推移した。



### 2. 漁況の経過

**延縄:**海部沿岸で、特大・大主体にゴマサバが0.3トン(1日1隻当たり65kg)、大・小主体にサバフグが0.2トン(同10kg)水揚げされた。

**建網:**海部沿岸で、大主体にマトウダイが0.4トン(同6kg)水揚げされた。

**小型定置網:**海部沿岸で、アオリイカが0.9トン(同39kg)、カタクチイワシが0.6トン(同38kg)水揚げされた。

**大型定置網:**海部沿岸で、大主体にスルメイカが0.3トン(同75kg)水揚げされた。

**釣り:**海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.7トン(同7kg)、大主体にゴマサバが6.5トン(同89kg)、特大主体にタチウオが1.6トン(同22kg)、特大主体にマサバが0.7トン(同10kg)、メジロが0.8トン(同7kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが0.8トン(同134kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 02月01日～02月07日 県下6漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	ゴマサバ	4	259	65	特大・大主体
		サバフグ	23	234	10	大・小主体
建網		マトウダイ	66	394	6	大主体
小型定置網		アオリイカ	22	857	39	
		カタクチイワシ	17	647	38	
大型定置網		スルメイカ	4	299	75	大主体
釣り		アオリイカ	95	712	7	大主体
		ゴマサバ	73	6,514	89	大主体
		タチウオ	71	1,589	22	特大主体
		マサバ	65	650	10	特大主体
	メジロ	120	827	7		
	紀伊水道	タチウオ	6	806	134	特大主体

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」～「接岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の8℃台後半～9℃台前半、日和佐地先は「平年並み」の14℃台後半で推移する見込み。

\*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上